

<p>令和3年度「生徒努力目標」</p> <p>① 根気よく、主体的に学ぼう。</p> <p>② 自分も周囲の人も、大切しよう。</p> <p>③ 自分と向き合い、進路を切り開こう。</p>	<p>学校だより</p>	<p>茨木市立東中学校</p> <p>R4年 2月 9日 No.10</p> <p>文責 校長 坪田 泉</p>
---	--------------	--

オミクロン株の感染力は油断できません。今まで以上の警戒を！

学校全体の臨時休業（1/25～1/29）

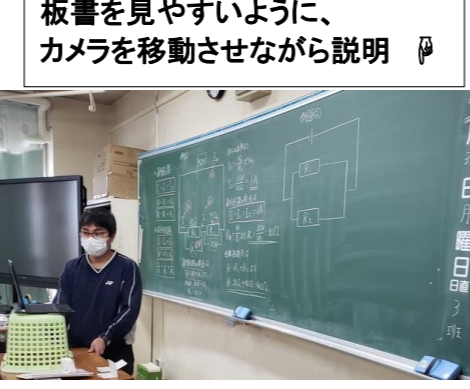
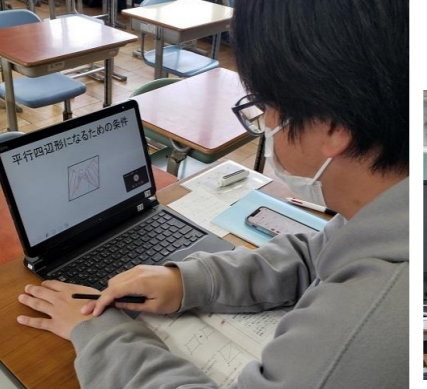
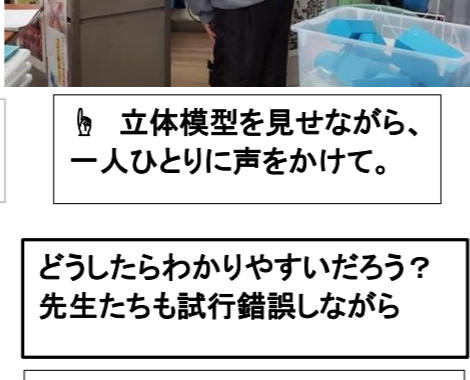
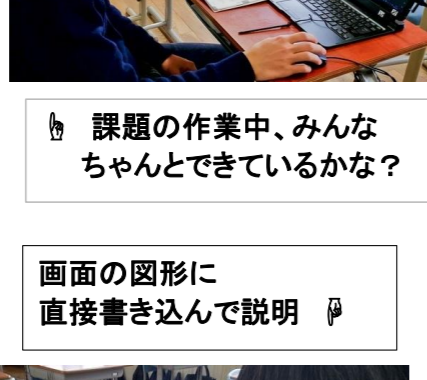
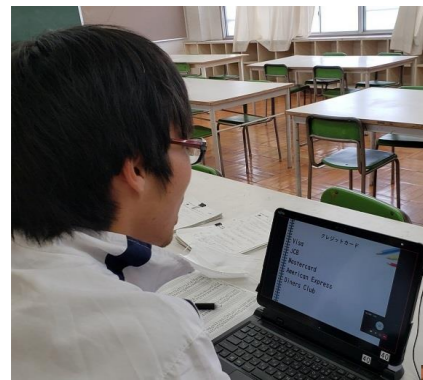
大阪府は、1/27～2/20まで「まん延防止措置の適応地域」になりました。大阪モデルで非常事態の「赤色信号」を点灯し、その後も感染拡大が続いています。今、近畿圏内も大変厳しい状況になっています。

3年生は延期した年末テストを終えて、多くの方が私立高校の入試を控えています。校内でのマスクの着用は徹底していますが、休み時間のソーシャルディスタンスが取れていません。オミクロン株の感染力は強く、近距離での会話を控え、手洗い、消毒、換気に努めましょう。今まで以上にソーシャルディスタンスを意識して行動しましょう。

2月に入り学級閉鎖をしているクラスもありますが、欠席の理由は様々です。個人情報保護の観点から、憶測で陽性者を特定するような発言や人を傷つける言動はやめましょう。誰もが安心して休めて、安心して登校できる学校にしましょう。

「オンライン授業の取り組み」～学びを止めないために～

学校が休業の間、本校ではできる限り学びを止めず今年度学習する範囲の未履修を出さないようにオンライン授業を行いました。（3年生は、学年末テストまでに履修範囲のほとんどを終えていました。）



課題の作業中、みんなちゃんとできているかな？

立体模型を見せながら、一人ひとりに声をかけて。

画面の図形に直接書き込んで説明

どうしたらわかりやすいだろう？先生たちも試行錯誤しながら

板書を見やすいように、カメラを移動させながら説明

オンライン授業の画像が流出



学校休業中のオンライン授業の画像をスマホで映してSNSにあげて流す。
授業をしている先生をスマホで映し、加工してSNSにアップする。など、スマホに配信されたものをオンライン授業中に見ていた人もいます。中には、注意した人もいたと聞きますがこんなことが起こり、とても残念で悔しいです。「まさかこんなことをするなんて…」先生方の受けたショックは、とても大きいです。

やった人は軽い気持ちだったかもしれませんが、**本人の承諾なく写真や画像をSNS上にアップ**することは、肖像権の侵害という犯罪行為です。軽い気持ちだったかもしれませんが、された人がどんなに不快な気持ちになったか、悲しいか、憤りを感じているか分かりますか？

生徒の皆さんと同じく、先生にも人権があります。先生も安心して授業ができるように、二度と

このようなことがないように、肝に銘じてルールを守り正しく授業を受けてください。先生方は、生徒が家庭でもしっかり授業を受けてくれていると信じて、オンライン授業をしています。今年度中に学習範囲を終えるために、でも、そのために7時間授業や春休みの短縮などをしなくてよいように、欠席者にとっても少しでも役に立つように、色々考えてオンライン授業を行っています。先生は誰もが安心して受けられる授業を、お互いの信頼の絆で創りあげていきたいと願っています。

タブレット使用に関するルールの一部を載せます。守れているか確認をしましょう。

・学習活動に関わる以外に使わないこと ・カメラで勝手に写真を撮って保存しないこと

・ルールが守られない場合や、目的外での使用をした場合は、タブレットの使用ができなくなることがあります。

・自分や他人の個人情報（学校名、名前、住所、電話番号、写真など）はインターネット上には絶対に公開しないこと（賠償責任など、学校で解決できない問題になり、保護者の責任になる場合があります。）

今回、SNSの不適切な使用についての指導は、保護者の方にもご協力いただきました。

①学校が気付くより先に、ご家族が気づき「危ないことをしている。おかしいことになる!」と危機感を持って問題点を指摘し、一旦保護者がスマホを預かり、使い方のルールや使用時間を決めて管理、指導。

②「これは犯罪行為で警察に訴えられる事象だ。先生、訴えてください。」と、厳しく指導。

①②の保護者の方は、「自分の子どもが人を傷つける人になってほしくない。」「犯罪を犯す人になってほしくない。」という思いから、真剣に子どもと向き合い指導していただきました。

「子どものしていることだから…」という安易な考えでなく、買い与えている保護者の方が責任をもって指導や管理をしていただければ、トラブルの早期発見につながり、被害の未然に防止につながります。

学校でもSNSについて学習していますが、ご家庭でもご協力お願いいたします。

先生も保護者も指導し注意していきますが、一番大事なことは・・・

使っている生徒のみなさんが自分のこととして真剣に考えることです。

1, 2年生は2月7日（月）「ネット講演会」で茨木市消費者センターの方からお話を聞きました。軽率な行為で、将来を台無しにしないように。自分も人も傷つけないように。

何がよくて何が悪いのか、**大人に言われるからではなく自分で理解してSNSを使いましょう。**

SNSのトラブルが起こると、そのことが原因で今までの人間関係や信頼関係が壊れてしまい、**更に辛い思いをすることがあります。**だから使っている人が危険性を自覚しましょう！

ストップSNSトラブル！！トラブルを止められるのは使っているあなた自身です！！！！

自覚をもって行動することは今年の4月から成人年齢が20歳から18歳に引き下げられることにもつながります。どんなことができるようになり、それにはどのような**責任が付いてくるのか。**自分の言動に責任を持つこととはどういうことなのか、今から真剣に考えましょう。